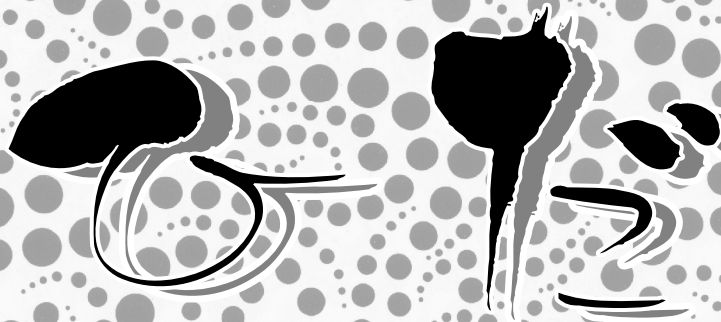


社協だより

福祉



NO.57 平成24年12月1日発行

■発行／飛騨市社会福祉協議会 〒509-4221 飛騨市古川町若宮二丁目1番66号
古川町総合会館内 TEL<0577>73-3214

■URL <http://www.hidasi-syakyo.net/> E-mail : info@hidasi-syakyo.net



あいちゃん と 希望くん

飛騨市社協 検索 ←

*この機関誌は、赤い羽根共同募金の配分により発行しています。



河合町文化祭での街頭募金



宮川町文化祭での街頭募金

主な内容

- トピックス……………2～3
- 健康と福祉のつどい……………4
- マスコットキャラクター募集……………5
- 生活福祉資金について……………6
- 相談事業一覧表……………7
- 歳末たすけあい募金のお願い・寄付御礼……………8



トピックス



古川西小学校 出前講座

古川西小学校の4年生を対象に、9月20日(木)はインスタントシニア体験、11月19日(月)は『未広はり灸マッサージ治療院』を営んでいる小林福一さんの講演を行いました。

インスタントシニア体験では、高齢になった時の身体の状態や心情を体験するために、おもりや動きを制限する道具を身につけて、広告からの値段さがしと、財布からのお金の取り出し等をしていただきましたが、普段あたりまえのようにやっていることが思うようにできなかったことで、お年寄りに対して「優しく声をかけるようにしたい。」「何かお手伝いをしたい。」という気持ちが強くなったようでした。

小林福一さんの講演では、目が見えなくなったいきさつや生活の様子、趣味についてお話をしていただいたり、音声で時刻等を知らせる道具や点字を打っているところを見せていただき、目が見えなくても旅行や歌を楽しみながら前向きに生活していることに感心し、あきらめずに努力することの大切さを感じているようでした。



古川地区 高齢者宅防火点検

11月14日(水)、秋の火災予防運動週間に合わせて、飛騨市消防本部、中部電力株式会社高山営業所、岐阜県プロパンガス協会飛騨支部南吉城ブロック、古川地区民生委員児童委員協議会の皆さまにご協力をいただき、高齢者のみで暮らしておられる世帯を対象に防火点検を行いました。

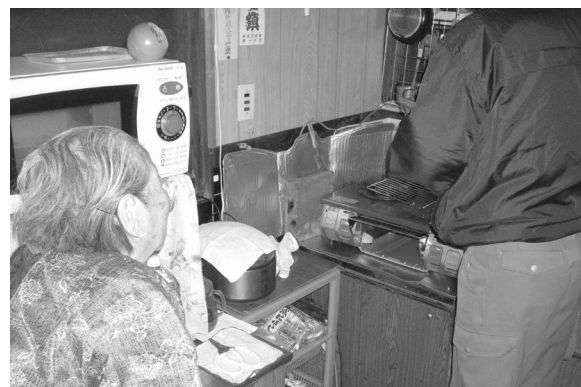
今年は1区から7区の25軒を訪問し、暖房器具やガス器具の周辺や配電盤等の点検を行いました。日ごろは気がつかなかったことや相談できなかったことについて、プロの方からアドバイスをいただけることもあり、本格的な冬を前に「これで安心して生活できる。」と話してみえました。



神岡地区 高齢者宅防火点検

11月15日(木)には、神岡地区でひとり暮らし世帯等の防火点検を実施しました。これは、北陸電力、飛騨市消防本部神岡消防署、北吉城ガス組合の皆さまにご協力を頂きながら、神岡地区民生委員児童委員協議会と共同で毎年実施しています。今年は、東町地区、麻生野地区、小萱地区で14軒のお宅を訪問し実施しました。訪問先では、ガス器具、火災報知機や消火器設置状況について、点検・アドバイスをさせていただきました。また、電気の点検は後日実施しました。

点検を受けられた家の方からは、「安心して生活できます。」「火は怖いので見てもらってよかった。」と話してみえました。





トピックス

岐阜県ボランティアフェスティバル参加

9月22日(土)、大垣市民会館で「岐阜県ボランティアフェスティバル'12」が開催され、市内でボランティア活動を行っている32名が参加しました。

午前は、『つながろう～共に生きるということ～』をテーマにシンポジウムが行われ、岐阜経済大学、大垣市ボランティア連絡協議会、特定非営利活動法人K1プロジェクトの3団体が東日本大震災の被災地支援活動等について発表し、中部学院大学短期大学部の大井智香子准教授が、知ろうとすること、興味を持つこと、伝えることの大切さを訴え、「顔の見えるつながりを強めてほしい。今日のフェスティバルでも隣の席の人達と積極的に交流してほしい。」と話されました。

午後は、車いすのアーティスト 佐野有美(さのみ)氏による記念講演が行われ、「私が感謝を語るなら」と題して、先天性四肢欠損症で生まれてから今までの事やこれからの夢について話をされました。時には孤立し淋しい思いをしたこともあったが、「結婚をして子供も産みたいこと」「東京で一人暮らしをすること」等、これからの夢について明るく語られる姿に会場からは温かい声援が送られ、飛騨市から参加した人達からは「ボランティアをやめようと思っていたが、もう少し続けようと思う。」という声が聞かれました。

カフェワゴンへいらっしゃい

10月12日(金)、河合町公民館において、カフェワゴンを開催しました。

講師に田高智枝先生をお招きし、親子で手遊びをしたり、ゴム飛び、あやとりなどたくさん遊びを教えていただきました。参加された方は、「子どもが小さくてもスキンシップを大切に、子どもと触れ合う時間を十分とりたい」、「後で後でと言ってばかりだったけど、これからは少しの時間でも子どもと遊ぶ時間をつくり一緒に歌ったり、本を読んであげたりしたい」と話しておられました。

親子で楽しく遊ぶことは、子どもにとって心、体の成長につながり、生きる力となります。昔あそびを通して、心身ともに元気にたくましく育てたいよう、今後も各地域で開催したいと思います。



南吉城調理師会給食サービス

10月24日(水)、南吉城調理師会(金子晴貴会長)による給食サービスが行われました。お弁当は古川町総合会館で調理され、栗ごはんやかぼちゃの煮物など季節の食材をふんだんに使い、秋らしく綺麗に盛り付けされていました。このお弁当は古川町、河合町、宮川町の利用者宅へ、ボランティアや地区の民生委員の手で届けられました。

利用者からは、「どのお料理も大変おいしくいただきました。真心のこもったお弁当をありがとうございました。」「早速開けてみたところ、まるで正月のごちそうと思うほどうれしいものばかりでした。ありがとうございました。」などたくさん感想が寄せられました。



応募の雑巾を寄贈

やってみよう展実行委員会(実行委員長 竹本紀美子様)主催による「第7回こどもぞうきんコンテスト」に応募されたぞうきん約100枚を寄贈していただきました。

この雑巾は小中高校の児童生徒が、アイデアと使いやすさを考えて作られ応募され、岐阜清流国体のキャラクターなどをモチーフにした力作ばかりでした。この大切に作られたぞうきんは市内の保育園やボランティア活動の中で使用されます。ありがとうございました。





健康と福祉のつどい

11月11日（日）に飛騨市文化交流センターにおいて、飛騨市と共催で「飛騨市健康と福祉のつどい」を開催しました。本年は3年に一度の社会福祉協議会表彰を行い、飛騨市の福祉増進に長年ご尽力いただいた民生委員児童委員及び主任児童委員、また、民間社会福祉施設等役職員として長年にわたりご活躍された方を表彰させていただきました。

また福祉協力校として指定している市内各中学校から選抜された中学生4名の福祉意見発表および、市内各小学校から選抜された小学生6名の福祉標語の掲示を行い、表彰させていただきました。福祉協力校で選抜された福祉意見、福祉標語は次号に掲載させていただきます。福祉講演では、発達障がいのある3人の子どもを持つ父親である、シンガーソングライターのうすいまさとさんが、発達障がいをテーマにした曲を披露され、子育てについての講演をされました。



飛騨市社会福祉協議会表彰



(敬称略)

民生委員児童委員・主任児童委員（7年以上）	
氏名	地区名
岡田 雅枝	古川地区
岩佐 英夫	古川地区
石原 典子	古川地区
松井 新吉	河合地区
岩佐 恵子	河合地区
荒谷 美里	宮川地区
谷畑 御年	宮川地区
水口 実佐子	神岡地区
中村 美穂子	神岡地区
後藤 宗昭	神岡地区
羽場 義憲	神岡地区
中田 博美	神岡地区

社会福祉施設等職員（10年以上）		社会福祉施設等職員（10年以上）	
氏名	施設名	氏名	施設名
蒲 朋子	(福)神東会	星野 千春	(福)飛騨古川
伊藤 由美	(福)神東会	堀口 道代	(福)飛騨古川
和田 郁恵	(福)神東会	田中美也子	(福)飛騨古川
松田 美智子	(福)神東会	柚原 奈穂	(福)飛騨古川
水脇 和美	(福)神東会	打田 真琴	(福)飛騨古川
阪下 京子	(福)神東会	山下 和美	(福)飛騨古川
中田 美佐緒	(福)神東会	藤田 恵美子	(福)飛騨古川
橋本 正人	(福)吉城福祉会	中洞 陽子	(福)飛騨古川
草壁 文恵	(福)吉城福祉会	山下 美智留	(福)飛騨古川
舘 美幸	(福)飛騨古川	長瀬 明枝	(福)飛騨古川
吉澤 恵美子	(福)飛騨古川	室 洋子	(福)飛騨古川
谷口 加代子	(福)飛騨古川	松木 優子	(福)飛騨古川
石坂 慶子	(福)飛騨古川	小田 真奈美	(福)飛騨古川
道洞 智子	(福)飛騨古川	桑田 喜代子	(福)飛騨古川
板屋 順子	(福)飛騨古川	西 知里	(福)社会福祉協議会
田近 智代	(福)飛騨古川		



民生委員児童委員・主任児童委員



社会福祉施設等職員

飛騨市社会福祉協議会

マスコットキャラクター募集

社会福祉協議会をより身近に感じ、多くの方々に知っていただくとともに、福祉活動の機会を広げ、飛騨市の地域福祉の活性化を図ることを目的に、マスコットキャラクターのデザインを募集します。飛騨市にちなんだものや、支え合いやすけあいのやさしい気持ちイメージされた、親しみのあるキャラクターを発想して下さい。採用された作品につきましては、着ぐるみやグッズを作成し、各種イベント等で広く活用する予定です。

【応募資格】 市内、市外の方を問わず、どなたでも応募できます。

【応募作品の内容】

- ◇市民に親しまれるようなキャラクターとすること。
- ◇福祉への認識、理解を深めるとともに福祉へのイメージアップが図れること。
- ◇自作で未発表のオリジナルであること。

【応募方法】

- ◇応募用紙（社会福祉協議会窓口若しくは、ブログ、ホームページより取得できます。）に、必要事項をご記入いただき、窓口にご持参いただくか、郵送にてご応募ください。尚、FAXでの受付は行っておりません。
- ◇応募作品は1人何点でも応募いただけますが、用紙1枚に1作品での応募とします。

【記入方法】

- ◇鉛筆以外で作品を描いてください。着色の有無は問いません。また、①住所、②氏名、③年齢、④電話番号、⑤キャラクターの名前、⑥作品に込めた想いを必ずご記入の上応募してください。

【記入上のお願い】

- *キャラクターはフルカラーで、なるべく大きくはっきりと全身を描いて下さい。
- *キャラクターは単体のものとします。（複数のキャラクターで構成されるものは不可とします。）
- *立体化可能なものとします。採用されたキャラクターは、着ぐるみやPRグッズの作成をします。

【募集期間】

平成24年11月1日（木）～平成25年1月31日（木） ※郵送の場合、当日消印有効

【入選発表及び表彰】

- ◇入選発表 厳選な審査、一般投票のうえ、入選者に直接連絡するとともに、飛騨市社会福祉協議会の広報誌等で発表します。
- ◇表 彰 最優秀賞：1点（賞状・3万円相当の商品券） 佳作：3点（賞状・1万円相当の商品券）

【応募上の注意点】

- ◇応募作品は返却いたしません。
- ◇採用作品の著作権・使用权は飛騨市社会福祉協議会に帰属します。
- ◇キャラクターと愛称は必要に応じ、修正・補正して使用する場合があります。
- ◇応募時にいただいた個人情報は、本審査および結果の通知や、応募作品についての問い合わせなどを行うためのみ使用させていただきます。

【応募先及び問い合わせ先】

〒509-4221 岐阜県飛騨市古川町若宮二丁目1番66号（総合会館内）

社会福祉法人 飛騨市社会福祉協議会

「マスコットキャラクター募集係」宛

TEL0577-73-3214 担当：瀬木

ホームページ <http://www.hidasi-syakyo.net/>

ブログ hidasyakyo.ria10.com/

*ホームページの最新情報よりダウンロードしてご使用下さい

応募用紙（参考）
キャラクター名

キャラクター

*キャラクターに
込めた想い
住所・氏名
電話番号・年齢

生活福祉資金貸付制度のご案内

この貸付制度は、低所得世帯や障がい者世帯などの経済的自立と生活の安定を目指し、国と県が資金を出し合い、民生委員と市社会福祉協議会が窓口となって生活支援を基に無利子や低利子で資金貸付を行うものです。

- 低所得世帯＝世帯の収入が一定基準以下の世帯（一定基準とは、概ね市民税非課税程度。または生活保護法に基づく生活保護基準額の1.7倍程度）
- 障がい者世帯＝身体障がい者世帯、知的障がい者世帯、精神障がい者世帯（手帳の交付を受けている方の属する世帯）
- 高齢者世帯＝65歳以上の高齢者の属する世帯で、その世帯の所得が、概ね生活保護基準額の2.3倍程度以下の世帯
- 生活保護世帯（一部貸付について）

資金の種類			貸付け限度額
総合支援資金	生活支援費	生活を立て直すまでに必要な期間に限度額内で必要な額 ※最長1年間	月額20万円以内
	住宅入居費	敷金、礼金など賃貸契約を結ぶために必要な経費	40万円以内
	一時生活再建費	就職するのに必要な技能を習得するための経費、転居に伴う必要経費、公共料金等の債務整理に必要な経費	60万円以内
福祉資金	福祉費	生業を営むために必要な経費、技能修得に必要な経費や、その他日常生活上の一時的な経費等が必要な際に必要な資金	280万円以内 ※無利子 (保証人ある場合)
	緊急小口資金	緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に少額の費用	10万円以内 ※無利子
教育支援資金	教育支援費	低所得世帯に属する者が高等学校、大学または高等専門学校に就学するために必要な経費	月額3.5万円～ 6.5万円以内
	就学支度費	低所得世帯に属する者が高等学校、大学または高等専門学校に就学するために必要な経費	50万円以内
不動産担保型生活資金	不動産担保型生活資金	低所得の高齢者世帯に対し、一定の居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金	土地評価額の70%程度
	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	要保護の高齢者世帯に対し、一定の居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金	土地評価額の70%程度
臨時特例つなぎ資金		解雇等により住居を喪失し、生活維持が困難な離職者に対して、公的給付等の開始までの間に必要な生活費を貸し付ける資金	10万円以内

● ご利用に際して ●

連帯保証人が必要です。ただし、連帯保証人を立てられない場合でもご利用できますが、利子が加算されます。この貸付資金は生活の安定や立て直しを目的としていますので、お住まいの地区の民生委員が訪問・相談・支援にあたります。

このほかにも諸条件がありますので、お申込み・ご相談は、なるべく予約をしていただいてから飛騨市社会福祉協議会へお越しください。

お問い合わせ

飛騨市社会福祉協議会 TEL0577-73-3214 (担当：船坂)

各種相談事業等の予定

古川町・河合町
宮川町・神岡町

	日付	事業名	時間	場所
12月	10日(月)	心配ごと相談	10:00~12:00	ハートピア古川
	12日(水)	心配ごと相談	19:00~21:00	河合町公民館
	14日(金)	心配ごと相談	18:00~20:00	神岡振興事務所
	20日(木)	無料法律相談	13:30~16:30	ハートピア古川
	23日(日)	心配ごと相談	10:00~12:00	神岡振興事務所
	25日(火)	心配ごと相談	13:30~15:30	ハートピア古川

	日付	事業名	時間	場所
1月	10日(木)	心配ごと相談	10:00~12:00	ハートピア古川
	11日(金)	心配ごと相談	18:00~20:00	神岡振興事務所
	18日(金)	心配ごと相談	13:00~15:00	宮川町公民館
	24日(木)	無料法律相談	13:30~16:30	ハートピア古川
	25日(金)	心配ごと相談	13:30~15:30	ハートピア古川
	27日(日)	心配ごと相談	10:00~12:00	神岡町公民館

■無料法律相談

法的な悩み、トラブルなどをご相談いただけます。同じ相談内容は1人2回までとします。1日の相談受付は6名まで、事前に予約が必要です。下記までお申し込み下さい。
(法的な問題の内容や相手先によってはお断りする場合があります)

■心配ごと相談

日ごろの悩み、近所トラブル、どこに相談していいかわからないことなどをご相談いただけます。相談員は、民生児童委員、行政相談委員、人権擁護委員で、予約は不要です。どの地区の相談所でもご利用いただけます。

■であい・サポートセンター

定期的な相談日を設けず、その都度コーディネーターが相談に対応致します。「結婚をしたいけど、出会いがない」「今年こそは……」とお考えの方は是非ご相談下さい。後日、面談日とお時間を決定させていただきます。(直通携帯電話 080-2666-4053)

ご予約
お問い合わせ

飛騨市社会福祉協議会 (古川町総合会館内)
TEL 0577-73-3214

歳末たすけあい募金にご協力お願いします

「みんなでささえあうあったかい地域づくり」

<期間> **12月1日～12月31日**

平成24年度 飛騨市の目標額

4,183,000円

(平成23年度募金総額 4,182,261円)



歳末たすけあい運動は、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得て実施する運動です。飛騨市内では、母子父子世帯、障がい児・者と同居の世帯等への激励金の配布や、地域の高齢者福祉事業などに充てられます。

本年も、12月から、市内各地で民生委員児童委員等による街頭募金及び戸別募金を展開します。皆様の温かいご協力をお願いいたします。

お問い合わせ先

岐阜県共同募金会飛騨市支会
(飛騨市社会福祉協議会内)

TEL0577-73-3214



街頭募金

宮川町文化祭 河合町文化祭

10月1日から赤い羽根共同募金運動が展開されており、12月1日から歳末たすけあい募金運動が始まります。

この募金運動の一環として、10月28日(日)に宮川町文化祭において宮川地区民生委員児童委員協議会による

街頭募金を行いました。

また、11月4日(日)には河合町文化祭において河合地区民生委員児童委員協議会による街頭募金が行われました。どちらの地区でも文化祭を訪れた方々に多くのあたたかい募金をいただきました。

皆様からの浄財は、県内の福祉施設や福祉事業、飛騨市社会福祉協議会の福祉事業、また歳末激励金として市内の対象者に配布されます。

温かいご協力をありがとうございました。

寄付御礼

飛騨市社会福祉協議会にご寄付いただきありがとうございます。頂戴した尊い浄財は、地域福祉の為に有効に活用させていただきます。(平成二十四年十月二十日～十一月二十日受付分)

三本木 猛 様 (古川町)

一〇〇、〇〇〇円

大家 玉江 様 (神岡町)

三六、〇〇〇円